

広報

とちぎ

2015 **1**
NO.57

発行/栃木市
〒328-8686 栃木県栃木市万町9-25
編集/総合政策部秘書広報課
☎0282-21-2316
<http://www.city.tochigi.lg.jp>



今月の1枚

ふばさみこりゅう
都賀地域升塚の文挟小流獅子舞。若者によって代々受け継がれる。

(まるまるまるごとつがまつりにて。11月30日撮影)

特集 新春座談会

～未来のために私たちができること～

市内で、地域を元気にする活動に取り組み7人の若者と鈴木市長が、新しい年への抱負を語り合いました。栃木市の未来について、若者の視点を主眼に語り合った座談会の模様をご紹介します。

○とちぎ高校生蔵部

栃木市に所在する高等学校のメンバーを中心に、学校の枠組みを越えて蔵の街とちぎの街づくりに取り組む高校生サークルです。今回は5人の皆さんが代表で参加しました。対談前に、各自一言ずつ栃木市への思いを語ってもらいました。

白井 由佳里さん

「栃木市の魅力をもっと知りたい！」

古水 沙紀さん

「楽しくみなさんと栃木市について語りたいです。」

秋山 奈津実さん

「栃木市を活性化したい。将来は観光業に。」

宮竹 翔太さん

「一生懸命できることをがんばりたい！」

岩永 龍憲さん

「市外から通っていますが、今は栃木市が自分の第一の故郷」

○國學院大學栃木短期大学「みたらし会」

市内唯一の短期大学である國學院短大にてボランティアを行う学生サークルで、市内の施設やイベントを中心に活動しています。今回は2人の方が参加しました。

金子 翔子さん

「若者の意見で栃木市が少しでも活性化したら。」

江川 真貴子さん

「群馬出身ですが、栃木のことが好きになりました！」

座談会の進行役は、栃木市社会教育委員でとちぎ高校生蔵部顧問の志谷悠樹さんが務めました。

【2頁に座談会本編】



目次

特集 新春座談会	1～2
インフォメーション	みんなの伝言板
(各課からのお知らせ)	文化芸術のお知らせ
(募集)	子育て広場
(講座・催し)	健康情報コーナー
(講座・スポーツ)	とちぎ散歩/わが家の天使/催し



栃木市マスコットキャラクター「とち介」

栃木市の人口

人口/164,171人(- 6)
 男/ 81,311人(+5)
 女/ 82,860人(-11)
 世帯数/ 62,100世帯(+103)
 ※外国人登録を含む
 10月末現在()内は前月比

市章



栃木市の「と」の文字をモチーフとして、緑色の4本のラインは自然、歴史、地域、人を表し、青色はそれぞれの流れが一つとなった大河の流れを、その先にあるオレンジ色の円は輝かしい未来と人々の情熱を表しています。